



学校だより

令和5年4月10日発行 第1号

朝霞市立朝霞第一中学校
〒351-0013朝霞市膝折2-31
TEL: 048-461-0076
FAX: 048-467-4741
Email: 1chuu@asaka-c.ed.jp
文責: 校長 唐松善人

目指す学校像 希望を胸に未来へ前進する学校



大豆3粒



このたび、4月1日付けをもちまして、原口憲充校長の後任として朝霞市立朝霞第一中学校長を拝命いたしました、唐松善人（からまつ よしと）と申します。前任者の業績を継承し、よりよい学校づくりを目指して一生懸命努力してまいりたいと思います。保護者並び地域の皆様方におかれましては、本年度も本校の教育活動に対しまして、御理解・御協力をいただけますようよろしくお願い申し上げます。

本年度で77年目を迎える本校は、917名の生徒でスタートしました。312名の新1年生をはじめ、生徒たちの表情には、入学・進級した喜びと自信が見られ、学校は活気に満ちています。

本校では、令和5年度の校訓、学校教育目標、目指す学校像及び目指す生徒像を以下のように設定しました。この学校教育目標を大きな羅針盤として、本校の全教職員が一丸となって、生徒一人一人のよりよき成長のために全力を尽くす所存です。どうぞよろしくお願ひいたします。

【校訓】自立・貢献・信頼

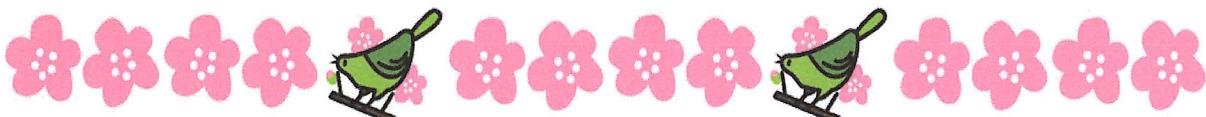
- 【学校教育目標】
・自ら学ぶ生徒（知）
・思いやりのある生徒（徳）
・健康に努める生徒（体）

【目指す学校像】希望を胸に未来へ前進する学校

【目指す生徒像】夢を実現する一中生

さて、農業を営む方から「大豆3粒」という話を聞いたことがあります。その方は、大豆の種を蒔くときに3粒と一緒に蒔いています。どうして3粒と一緒に蒔くのかといえば、「1粒は畑に飛んでくる鳥のために、もう1粒は大豆を育てくれる土のために、そしてもう1粒が自分自身のために」なのだとさうです。自分自身のことだけを考えるのではなく、周囲への感謝の念を忘れない。このようにして、上質な大豆を作っているのだと教えていただきました。

学校経営も同じで、学校は保護者や地域の皆様方に支えられて成り立つものです。学校のことだけを考えているのではなく、生徒はよりよく伸びませんし、学校も発展しません。保護者や地域の皆様方に支えられていることに感謝しつつ、まずは校長自身が生徒のために学び続けたいと考えます。



※本校では、原則、毎月15日を学校だより発行日とし、各家庭に配布をいたします。